

7月

ぶぎん経営者クラブ「夕学サテライト」のご案内

本講座は、慶應丸の内シティキャンパスの定例講演会『夕学(せきがく)五十講』をインターネット配信を利用して、ライブ受講していただくものです。

開講時間

各回共通

18:30~20:30 (開場18:00)

会場

各回共通

武蔵野銀行 本店営業部 4階会議室

さいたま市大宮区大成町
3丁目261-2
(ニューシャトル鉄道博物館駅より
徒歩2分)



慶應丸の内シティキャンパス定例講演会

夕学講座

時代の“潮流と深層”を読み解く

※『夕学(せきがく)五十講』とは「時代の“潮流と深層”を読み解く」をコンセプトに、各分野の第一線で活躍する経営者・研究者・文化人等を講師に招いて開催するものです。

【受講イメージ】

東京会場



『夕学五十講』会場
(東京・丸ビル)

サテライト会場
武蔵野銀行本店

会員無料

各回共通

但し、会員無料は1講座1社5名まで
非会員:5,400円(税込)

2018年7月 講座一覧

7月3日(火)

【テクノロジーが変える社会システム】

琴坂 将広 慶応義塾大学総合政策学部 准教授

「テクノロジーが変えた経営戦略
:進化を振り返り、未来を考える」

理論としての経営戦略と、実学としての経営戦略の接続は、多くの経営者・戦略スタッフにとって積年の課題である。大学時代に3社を起業、大手外資コンサル勤務と海外留学を経て研究職に就いた琴坂氏が、経営戦略とは何かを多面的に解説し、それに関わる数々の理論体系の発展の系譜を読み解く。

7月6日(金)

【「新しい経済」を考える】

白井 さゆり 慶応義塾大学総合政策学部 教授

「東京五輪後の日本経済」

「中央銀行は、象牙の塔から抜け出しもっと国民と向き合うべきだ」自らの経験も踏まえて日銀の課題を語る白井氏。一見すると順調な景気拡大局面にある日本経済だが、東京五輪後の行く末には不透明感が漂う。アベノミクスの成果と後回しにされた政策課題を識別しながら日本経済の先行きを語る。

7月12日(木)

【テクノロジーが変える社会システム】

スプツニ子! アーティスト、東京大学特任准教授

「問いを立てるデザイン」

アーティストとして、テクノロジーによって変化していく人間の在り方や社会を反映させた映像インスタレーション作品を制作してきたスプツニ子!氏。デザインとITとメディアの結節領域で、未来を創り出す存在として注目される異才が、デザインを通じて社会に問題を提起する。

7月24日(火)

【「新しい経済」を考える】

飯田 泰之 明治大学政治経済学部 准教授

「日本経済の近未来」

これから確実に日本の人口は減る。しかし、少子高齢化=日本経済衰退ではなく過剰な悲観論は不要だ。迫りくる日本のピンチをビジネスチャンスとして活かすには?10年以上にわたり政府関連の研究や調査に関わり地域再生にも造詣の深い飯田准教授が、複数の切り口からビジネスへのヒントを提供する。

※2018年5月1日現在の予定です。都合により変更となる場合があります。

お申込みは裏面をご利用ください。

夕学サテライト 7月 参加申込書

下記参加申込書にご記入の上、FAXにてぶぎん地域経済研究所へお申込み下さい。受付後、受講票をお送りいたします。

ぶぎん地域経済研究所 FAX (フリーダイヤル) 0120-54-6340 ごようはむさしの

開催日時	ご希望の講座に必ず <input checked="" type="checkbox"/> を記入してください。	受講者名
7月3日(火)	<input type="checkbox"/> 【テクノロジーが変える社会システム】 琴坂 将広 「テクノロジーが変えた経営戦略 : 進化を振り返り、未来を考える」	
7月6日(金)	<input type="checkbox"/> 【「新しい経済」を考える】 白井 さゆり 「東京五輪後の日本経済」	
7月12日(木)	<input type="checkbox"/> 【テクノロジーが変える社会システム】 スプツニ子！ 「問いを立てるデザイン」	
7月24日(火)	<input type="checkbox"/> 【「新しい経済」を考える】 飯田 泰之 「日本経済の近未来」	

貴社名			
ご住所	〒		
連絡ご担当者	部署	氏名	電話
E-mail			
お取引店	支店	会員番号	

◇ご記入いただきましたお申し込み情報につきましては、セミナーのご案内やご連絡だけに使用させていただきます。

《お問い合わせ先》 ぶぎん地域経済研究所 経営情報事業部 (担当: 澤田)
 TEL (048) 647-8484 E-mail : sawada@bugin-eri.co.jp